

子育てを 楽しもう!

子育て支援センター なわ

核家族化の進行などにより、子育てについて相談したり、困ったときに助けあったりする人がいなくて、育児に孤独感や不安感を抱く保護者が増えています。

保護者や、その周りの人にも、子育てについて理解を深めていただこうと、子育て支援センターでは年3回の子育て講座を開いています。今回は「今どきの子育て・孫育て」と題して、中嶋邦彦さんの話をうかがいました。

近年の生活はさまざまなか
とが便利になりました。一方
保護者が仕事に追われ、子育
てにかかる時間が少なくなっ
ている現状もあります。この
講座では、子育て真っ最中の
親子の現状を紹介し、たくさ

んの人の力を借りて子育てを
することの大切さに気づいて
いただきました。

育児をするうえで乳幼児期
こそ愛着関係を確立し、運動
能力や適応力をつけさせるこ
とが不可欠で、子どもの自立
を目指した家庭教育が大切だ
と言われます。

大人は、子どもの可愛さの
あまり「かわいそう」とか「嫌
な思いはさせたくない」など
と思いがちですが、子どもは
大好きな人に見守られ励まされながら、いろいろな体験を
することで「頑張る力」や「乗

り越えられる力」が身につく
ます。大人が手をかけすぎず、
目をかけてかかわった子ども
たちは、たくましく育ちます。
そして人生経験豊かな祖父
母や地域の先輩は、子どもに
とつても親にとつても、頼り
がいのある安全基地になりま
す。

参加者からは、「子育ては
幸せなことです。講演を聞いて、
とても心が軽くなりました」
「家族みんなで目をかけて
育児を楽しんでいきたい」
と感想をいただきました。



▶中嶋さんの講演を聞きました

スクールバスが新しくなりました

このたび大山西小学校区の
スクールバスが新しくなり、
名前も「やまびこ号」から「や
まなみ号」となりました。

1月7日の3学期始業式か
ら、新しいスクールバスでの
運行がスタートしました。

新しくなったスクールバス
に「座席も増えてゆつたり」
「乗りごこちもすごくいい」
と西小の児童も笑顔で乗り降
りをしていました。



▶新しいバスにみんな喜んでいきます

子どもたちが盤上で熱戦

第3回大山町子ども交流囲碁大会（囲碁を盛んにす
る会・主催）が1月21日に名和公民館で行われま
した。

町内小中学校から22人が参加。A級とB級に分か
れて13路盤で5回戦を戦いました。

結果は次のとおりです。



- A級** 優勝 野口優妃さん（中山小4年）
2位 井上英明さん（中山小5年）
3位 影山歩奏さん（名和小5年）

- B級** 優勝 飯田宇紀さん（大山西小3年）
2位 影山誠悟さん（名和小2年）
3位 中嶋大貴さん（大山西小6年）



▶入賞者の皆さん